

発行日：2024年7月8日

2023



エコアクション21

環境経営レポート

対象事業所：中津工場・中津新田工場・大分事業所

環境経営活動実施期間：2023年4月 ~ 2024年3月

 太陽インダストリー株式会社

— CONTENTS —

<p>※ 環境経営における課題とチャンスの明確化及び取組み ※</p> <p>※ 組織の概要 ※</p>	<p>事業所名および所在地</p> <p>環境活動対象事業所 (所在地、アクセス)</p>	<p>TAIYO 01</p> <p>TAIYO 02</p> <p>TAIYO 03</p>	<p>*対象範囲*</p> <p>(主要生産品目及び業務紹介)</p>	<p>各事業所の概要及び規模</p> <p>TAIYO 04~05</p> <p>TAIYO 06~07</p>
--	---	---	-------------------------------------	--

【環境経営方針】 基本理念及び環境行動指針 TAIYO 08



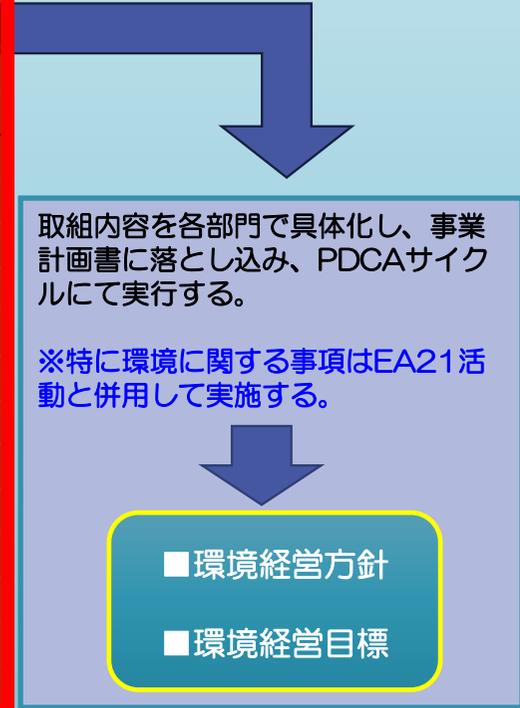
<p>【環境経営目標及び計画】</p> <p style="color: red;">※中長期目標含む</p> <p>〈計画に対する各工場の取組み実施状況〉</p> <p>【環境経営計画の実績】</p> <p>取組み結果とその評価及びグラフによる実績比較</p> <p>※対象事業所合算二酸化炭素総排出量</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 中津工場 TAIYO 09~14 • 中津新田工場 TAIYO 15~20 • 大分事業所 TAIYO 21~26 <p>TAIYO 27</p>
<p>〈次年度(2024年度)の環境経営目標及び環境経営計画〉</p> <p>環境関連法規などの遵守状況の確認</p>	<p>TAIYO 28~30</p> <p>TAIYO 31</p>
<p>【代表者による全体の評価と見直し及び指示】</p>	<p>TAIYO 32~33</p>

* 環境教育、緊急事態対応訓練 TAIYO 34

* 環境整備、地域貢献 TAIYO 35

※ 環境経営における課題とチャンス及び取組み 2023年度 ※

	課題	チャンス	取組内容
外部	<ul style="list-style-type: none"> ●法規制の強化 ●競合他社との格差 ●市場の変化 ●品質要求事項の変化 ●製品苦情/クレーム ●緊急時の事業継続 ●顧客ニーズの多様化 ●経済環境①：原材料/燃料費の上昇 ●経済環境②：安定供給責任 	<ul style="list-style-type: none"> ★企業イメージ向上 ★新商品開発（省エネ製品） ★新市場の開拓 ★顧客満足度向上（信頼度向上） ★品質管理向上 ★売上/利益確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用制限物質の調査/管理 ・高品質・低価格・短納期 ・事業継続策定・顧客満足度向上 ・顧客ニーズへの対応 ・顧客苦情件数の削減 ・製品苦情/クレームの削減 ・海外への安定供給展開 ・情報収集（景気・国産化シフト等）
内部	<ul style="list-style-type: none"> ●人財確保 ●人財育成 ●設備老朽化 ●コスト削減 ●製品苦情/クレーム ●製品品質向上 ●安全 ●緊急時の事業継続 ●作業環境 ●作業改善 	<ul style="list-style-type: none"> ★企業イメージ向上 ★技術の継承 ★安心/安全な職場環境造り ★安定した雇用確保 ★売上/利益確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・対外的PR ・スキルアップ教育・多能工化の推進 ・設備の更新（省エネ仕様）・保全強化 ・原価低減 ・歩留まり向上（製品不良率の削減） ・環境に配慮した次世代材料の調査、試験継続 ・製品苦情/クレームの削減 ・工程内不具合件数の削減 ・業務上災害件数：ゼロ災害 ・本社通達事項の遵守 ・デジタル化（ペーパーレス化） ・作業環境の改善 ・3S活動・QC活動・改善提案



組織の概要

事業所名及び所在地

社名 : 太陽インダストリー株式会社

福岡県北九州市小倉南区湯川4丁目1-1

設立：昭和40年7月

代表者 : 代表取締役社長 宮寄 亮太郎

資本金：1億円

従業員数：426名（2024年3月末）

事業所名	所在地	人員	事業活動内容
本社	北九州市小倉南区湯川4丁目1-1	6	組織全体の総務・経理・人事等の管理業務 ※赤線枠が対象工場、事業所
中津工場	大分県中津市上如水1342番地	80	人工大理石・樹脂成型品・FRP製品の製造
中津新田工場	大分県中津市大新田425-2	55	レジンコンクリート製品・FRP製品の製造 コンクリート構造物の点検、調査、診断 重量物 段ボールケースの製造、販売・太陽光発電事業
大分事業所	大分県臼杵市大字武山1894-1	16	段ボールケース・包装資材の製造
戸畑工場	北九州市戸畑区川代2丁目3-7	54	段ボールケース・包装資材の製造、販売
小倉事業所	TOTO(株)本社工場内	37	衛生陶器製品の製造及び梱包出荷業務の請負
舞ヶ丘事業所	TOTO(株)小倉物流センター内	47	衛生陶器製品の梱包出荷業務の請負
中津事業所	TOTOサニテクノ(株)中津工場内	131	衛生陶器製品の製造・検査及び梱包出荷業務の請負

環境活動対象事業所

太陽インダストリー(株) 本社

福岡県北九州市小倉南区湯川4丁目1-1

福岡県

佐賀県

大分県

長崎県

熊本県

宮崎県

鹿児島県

大分県中津市大新田425-2



アクセス…JR東中津駅より車で約5分

中津新田工場

中津市

大分県

臼杵市

中津新田工場太陽光発電所 〈売電事業部〉

売電事業部は、2014年より中津新田工場、3棟の屋根に太陽光発電装置を設置し発電を行っています。発電した電気は全量を売電していますが、太陽光エネルギーを生成する場合、二酸化炭素や窒素化合物などの有害物質を発生させないため、地球環境保護に貢献しています。

設置容量：699.3 kw
設置枚数：2590 枚
発電出力：500.0 kw

中津工場

大分県中津市上如水1342番地



アクセス…JR東中津駅 車 約3分
徒歩 約16分

大分事業所

大分県臼杵市大字武山1894-1



アクセス…東九州自動車道(臼杵IC)より車で8分

環境管理実施体制と責務



職名	役職	役割・責任・権限	
代表者	取締役 事業部長	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の策定 環境中長期目標・環境経営レポートの承認 代表者による全体の評価と見直し、指示 	<ul style="list-style-type: none"> 経営における課題とチャンス の明確化 環境への取組み(人・設備・費用)の準備 環境管理責任者の任命
内部監査員	職制	<ul style="list-style-type: none"> 内部環境監査の実施及び報告 	
事務局	任命者	<ul style="list-style-type: none"> 環境委員会の事務局と環境管理責任者の補佐業務 環境関連法規等取りまとめ表及びチェック表の作成 環境に関する地域住民からの苦情の窓口 環境関連文書・記録の保管と廃棄 	<ul style="list-style-type: none"> 環境負荷の自己チェックの実施 環境中長期目標原案の作成 年間環境教育・訓練計画表の作成 環境経営レポートの公表
環境管理責任者	工場長 製造部長	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムを構築し、維持する 環境委員会の開催 環境関連法規等取りまとめ表及びチェック表の承認 環境目標達成状況の確認、評価、是正処置 緊急事態を想定する(天災、火災、事故、操作ミス等) 	<ul style="list-style-type: none"> 環境中長期目標の策定 環境活動の取組み結果を代表者へ報告する 是正処置表の発行 外部コミュニケーションの実施 環境経営レポート作成の取りまとめ
環境委員会	職制	※開催は原則一回/月行い、環境管理責任者が必要としたときに臨時委員会を開催する。 ・環境委員会は、以下の項目に付いて審議を行う。 ①環境活動実施計画の進捗状況と問題点及び今後の取組の報告 ②3ヶ月ごとの環境目標達成状況と取組状況評価の報告 ③環境パトロール実施の指摘事項の発表とその対応策 ④教育訓練の実施内容、従業員からの要望、苦情、クレーム等の報告 ⑤その他、環境に関する検討事項及び報告事項	
部門長	職制	<ul style="list-style-type: none"> 自部門の環境活動実施計画書の策定と実施及び進捗管理 自部門の実施するための手順書の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 部下に対して、取組の指示と環境教育の推進 環境委員会への積極的参加と計画の進捗管理
全従業員	—	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性の自覚 決められたことを守り、自主的、積極的に環境活動へ参加 	

事業の概要及び規模

中津工場	主要製品及び業務	用途		2021年度	2022年度	2023年度
	人工大理石製品	T社様向け 住宅設備関連向け	従業員数 (平均)	74名	81名	80名
			敷地面積	19,800㎡	19,800㎡	19,800㎡
FRP製品 (繊維強化プラスチック)	各専門業界関連向け	総床面積	10,985㎡	10,985㎡	10,985㎡	
	電気・自動車・その他					

中津新田工場 (大分事業所)	主要製品及び業務	用途		2021年度	2022年度	2023年度
	レジンコンクリート製品	下水道資器材 漁港・港湾 特殊部材	従業員数 (平均)	大分事業所含む		大分事業所含む
				76名	74名	71名
	FRP製品 (繊維強化プラスチック)	U字側溝用・側溝用 FRPフリュームカバー	敷地面積	大分事業所含む		大分事業所含む
				26,983㎡	26,983㎡	26,983㎡
コンクリート構造物調査・診断	コンクリート構造物全般	総床面積	大分事業所含む		大分事業所含む	
段ボール製品	各業界関連向け カートリッジケースの組立て		10,294㎡	10,294㎡	10,294㎡	

生産主要品目紹介

中津工場

温調成形型（電熱式型）
〈金型電熱〉※表面のみ金型

※型の樹脂層内部に発熱体を埋設して、型の表面温度を上げる事が出来る生産型です。



※型内部にセンサーが埋め込まれているので、専用の制御盤にて簡単に温度設定・温度管理が可能です。

FRP製 不動王明像
(高さ：13.8m)



FRP製 魚道



【お問い合わせ】

下記、ホームページにてお問い合わせ先のご確認をお願い致します

<http://www.taiyo-industry.co.jp/>

洗面化粧カウンター



普段の生活空間に溶け込んでいる特殊な製品へ使用される樹脂製成形品に新たな価値を付加し提供しています。

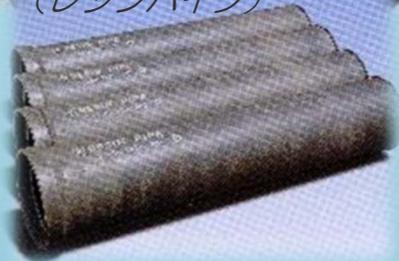
EA21 環境経営レポート 2023
太陽インダストリー株式会社

生産主要品目紹介 レジンコンクリート製品

(レジンマンホール)
RMI工法 (施工写真)



(レジンパイプ)



カートリッジケースの組立て
(大分事業所)



マンホール組立て図

中津新田工場 (大分事業所)

FRP フリウムカバー



港湾設置車止め



【お問い合わせ】

下記、ホームページにてお問い合わせ先のご確認をお願い致します

<http://www.taiyo-industry.co.jp/>

コンクリート構造物調査・診断



【環境経営方針】

【基本理念】

太陽インダストリー株式会社中津工場・中津新田工場・大分事業所は、「太陽インダストリー株式会社企業行動憲章」に基づき、段ボール製品と樹脂製品製造に携わる企業としての責任を自覚し、企業活動と地球環境の調和を目指し、環境負荷の低減のために、環境保全活動に積極的に取り組みます。

【環境行動指針】

1. 環境経営目標を定め、定期的に見直し、継続的改善活動に努めます。
2. 環境に関わるあらゆる法規制と、その他要求事項を遵守します。
3. 当工場は、以下の項目について環境改善に取り組みます。
4. 地域、関係官庁と連携した環境保全活動に貢献します。
5. 環境経営方針は全従業員に周知するとともに、環境教育を実施し環境に対する意識向上を図ります。

- ① 電力・灯油・LPG等の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ② 工場より排出される産業廃棄物の削減
- ③ 総排水量の削減
- ④ 化学物質使用量の把握・管理
- ⑤ 環境に配慮した製品の推進



2024年4月1日 改定

太陽インダストリー株式会社
中津新田工場・大分事業所・中津工場

代表者
常務取締役 佐藤 淳一

目標設定の基準	2023年度経営予算値から算出					
2022年度実績 (総量)	CO ₂ 排出量	電力の省エネ	灯油使用量	LPG使用量	産廃排出量	市水使用量
	563,545	678,407	43,819	32,786	190,620	1,703
(月平均)	(46,962)	(56,534)	(3,652)	(2,732)	(15,885)	(142)
環境項目	CO ₂ 排出量			産業廃棄物	節水	
取組項目	CO ₂ 排出量の削減	電力の省エネ	化石燃料の削減		産廃排出量の削減	市水使用量の削減
			灯油使用量の削減 (ガソリン等含む)	LPG使用量の削減		
上期目標値 4月～9月 (月平均値)	41,037	62,892	2,792	1,745	16,548	123
下期目標値 10月～3月 (月平均値)	60,227	69,749	4,125	3,894	15,898	169
通期目標値 (月平均値)	50,632	66,321	3,458	2,819	16,223	146
単位	kg-CO ₂	kWh	ℓ	m ³	kg	m ³
製品・サービスにおける環境配慮	使用材料比率の低減			24.1%		
有害化学物質の低減	化学物質の使用量の把握			使用量の確認		
	使用禁止物質の不使用方法			不使用		

※九州電力排出係数0.370-CO₂/kWh(2019年度実績)に置き換え使用

【2023年度 環境経営中長期目標】

中 津 工 場

環境項目	CO ₂ 排出量				産業廃棄物	節水	化学物質使用量の把握		製品・サービスにおける環境配慮
取組項目	CO ₂ 排出量の削減	電力の省エネ	化石燃料の削減		産廃排出量の削減	市水使用量の削減	使用禁止物質の不 _レ 使用管理	化学物質使用量の把握	材料比率の低減
			灯油使用量の削減 (ガソリン等含む)	LPG使用量の削減					
取組み部門	全部門								
2021年度実績 (月平均)	48,618	55,387	3,899	2,970	15,218	194	不使用	使用量の確認	22.6%
2022年度実績 (月平均)	46,962	56,534	3,652	2,732	15,885	142	不使用	使用量の確認	24.9%
中長期目標設定									
削減目標値	2023年度の経営予算 値から算出 ※1	各年度実績	各年度経営予算値	各年度実績	各年度実績	各年度実績	目標	把握	目標値
2023年度 削減目標値 (月平均)	50,632	66,321	3,458	2,819	16,223	146	不使用	使用量の確認	24.1%
2024年度 《基準年》 削減目標値 (月平均)	42,739	49,417	810	2,782	12,360	169	不使用	使用量の確認	2024年度 経営予算値
2025年度 削減目標値 (月平均)	42,312	48,923	802	2,754	12,236	167			基準年 -1%
2026年度 削減目標値 (月平均)	41,884	48,429	794	2,726	12,113	166	不使用	使用量の確認	基準年 -2% 29.4%
単位	kg-CO ₂	kWh	ℓ	m ³	kg	m ³	—	—	—

※1 CO₂排出係数0.370kg-CO₂/kWh (2019年度実績) →2023年度まで継続 (3年間)

※2 CO₂排出係数0.475kg-CO₂/kWh (2022年度実績) →2029年度まで継続 (6年間)

【2023年度 環境経営計画】

中 津 工 場

部門	環境取組項目	取組目標		目的達成手段（計画）	
製造一課	産業廃棄物の削減	歩留り：99.2%		<ul style="list-style-type: none"> 歩留りの向上（破損、クラック、ピン離型不良の低減） ※現場への歩留り、不良内容の見える化 ※朝礼等での注意喚起 	
	環境に配慮した製品の推進	材料比率：15.8%		<ul style="list-style-type: none"> 材料比率の低減（追加重量の見直し） ※追加重量見直し 10% → 6% ※不良品の削減 	
	電力の削減	待機電力の削減		※各現場事務所、現場の照明関係	
	化石燃料の削減	化石燃料の削減		・エアコンフィルターの清掃（使用月）	
	社会貢献	3回/年		・工場外周の草刈り・清掃	
製造二課	電力の削減	電力使用量の削減		・空調フィルターの清掃（各部門）	
	化石燃料の削減	化石燃料の削減		・空調機の温度管理（各部門）	
	産業廃棄物の削減	プラスチック	材料比率：27.2%		<ul style="list-style-type: none"> 歩留まりの推進、向上 プラスチック 成形工程での不具合を削減 ビーム 各工程でのラインアウト品の削減
		ビーム	材料比率：31.9%		
	環境に配慮した製品の推進	プラスチック	歩留り：99.7%		<ul style="list-style-type: none"> 材料比率の低減 ※製品に応じた設定量の管理
		ビーム	歩留り：99.89%		
	社会貢献	草刈り：3回/年　ごみ拾い：2回/年 溝掃除：1回/年		・工場外周の草刈り・清掃	
製造管理	電力の省エネ	電力使用量の削減		・エアコンフィルターの定期清掃	
	化石燃料の削減	化石燃料の削減		・事務所内温度管理の徹底	
	水使用量の削減	市水使用量の悪減		・井戸水利用状況（設備定期確認）	
	産業廃棄物の削減	産業廃棄物処理費用の削減		・人大（養生の半自動化）、生産設備改善	

環境経営計画の実施（実行）

中津工場



部門	環境取組項目	取組目標	実施（実行）状況 （3ヶ月ごとの結果）																
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
製造一課	産業廃棄物の削減	歩留（各月）：99.2%	4月：98.6%	5月：99.4%	6月：99.2%	4月は破損が多く未達	7月：96.8%	8月：98.2%	9月：99.5%	7・8月は離型不良が多く未達	10月：99.0%	11月：96.9%	12月：99.4%	全体的に加工ミスが多く未達	1月：99.5%	2月：98.4%	3月：99.2%	2月は柄不良により未達	
	環境に配慮した製品の推進	材料比率（各月）： 31.8% 追加重量の見直し 10%→6%	4月：32.3%	5月：28.3%	6月：31.0%	3ヶ月の平均は目標達成 追加重量は平均6%	7月：31.2%	8月：27.7%	9月：30.7%	良好 追加重量は平均6%	10月：31.4%	11月：33.5%	12月：31.9%	歩留りの悪化により目標未達 追加重量は平均4.8%	1月：29.3%	2月：30.5%	3月：27.3%	良好 追加重量は平均4.5%	
	電力の削減	待機電力の削減	・活動定着にて良好																
	化石燃料の削減	化石燃料の削減	・毎月実施にて良好																
	社会貢献	3回/年	・工場外周の草刈り、清掃を計画通り実施																
製造二課	電力の削減	電力使用量の削減	・計画通り実施にて良好																
	化石燃料の削減	化石燃料の削減	・計画に沿った活動実施																
	産業廃棄物の削減	プラスチック	歩留り 99.7%	4月：99.5%	5月：100%	6月：100%	3ヶ月の平均は99.8%で目標達成	7月：100%	8月：100%	9月：99.5%	3ヶ月の平均は99.8%で目標達成	10月：98.5%	11月：99.7%	12月：99.8%	3ヶ月の平均は99.3%で目標未達	1月：100%	2月：99.2%	3月：100%	3ヶ月の平均は99.7%で目標達成
		ビーム	歩留り 上期：99.89% 下期：99.70%	4月：98.86%	5月：99.58%	6月：99.47%	目標未達 ラインアウト品の削減が課題	7月：99.45%	8月：99.35%	9月：99.78%	目標未達 ラインアウト品の削減が課題	10月：99.84%	11月：99.82%	12月：99.71%	目標達成	1月：99.85%	2月：99.78%	3月：99.54%	3ヶ月の平均は99.72%で目標達成
	環境に配慮した製品の推進	プラスチック	材料比率 各月ごとに設定	4月：11.7%	5月：21.2%	6月：24.3%	目標未達 ※予算外の生産品による	7月：15.2%	8月：46.8%	9月：42.1%	目標未達 ※予算外の生産品による	10月：21.8%	11月：30.8%	12月：40.0%	3ヶ月の平均は30.9%で目標達成	1月：40.6%	2月：51.3%	3月：21.3%	※予算外の生産品によるが平均で33.7%と目標達成
		ビーム	材料比率 各月ごとに設定	4月：30.5%	5月：32.9%	6月：33.1%	各月の目標値はクリア	7月：31.5%	8月：33.6%	9月：28.1%	各月の目標値はクリア	10月：26.3%	11月：28.2%	12月：26.0%	各月の目標値はクリア	1月：32.9%	2月：31.7%	3月：28.6%	平均で31.1%と目標達成
社会貢献	草刈り・ごみ拾い・溝掃除	・計画に沿った活動を実施済み																	
製造管理	電力の省エネ	電力使用量の削減	・エアコンフィルターの定期清掃にて良好																
	化石燃料の削減	化石燃料の削減	・エアコン使用月は実施にて良好																
	水使用量の削減	市水使用量の削減	・実施月にて確認																
	産業廃棄物の削減	産業廃棄物処理費用の削減	※人大、養生の半自動化は中止 ※注型作業軽減で電動リフター導入で設備改善実施（良好）→他工程へ水平展開																

取組み結果とその評価

中 津 工 場

Check

取組状況の確認及び評価

環境項目	CO ₂ 排出量				産業廃棄物	総排水量
取組項目	CO ₂ 排出量の削減	電力の省エネ	灯油使用量の削減	LPG使用量の削減	産廃排出量の削減	市水使用量の削減
2023年度目標値 月平均値（総量）	50,632 (607,584)	66,321 (795,852)	3,458 (41,496)	2,819 (33,828)	16,223	146
2023年度実績 （総量）	(494,373)	(590,696)	(30,510)	(30,709)	(147,340)	(2,025)
	kg-CO ₂	kWh	ℓ	m ³	kg	m ³
削減項目	取組結果に対する総評				達成率	評価
CO ₂ 排出量の削減	CO ₂ 排出量の削減	・全体的にエネルギー使用量が大きく目標達成できたためCO ₂ が削減となった			122.9%	◎
	電力消費量の削減 （省エネルギー）	・受注状況（生産量が減少）が影響したことで使用量が削減となった			134.7%	◎
	化石燃料の削減 （灯油・ガソリン・軽油）	・製品のキュア方法を変更（1日中運転 → AM・PMの間欠運転）で使用量が削減となった			136.0%	◎
	（LPG）	・全体的な受注が減った事によりLPG使用量が削減となった ・古い工場解体に伴い、使用を停止したため減少した			110.2%	◎
産業廃棄物の削減	・4月～9月では生産量が減少したため産廃の排出量が減少となる ・全体的に不良品が減少したことにより削減に繋がった			131.3%	◎	
排水量の削減 （市水使用量の削減）	・ビーム部門の洗浄機変更（更新）により、製品汚れ落とし対策にて洗浄水の入れ替えを午前・午後に変更したことで使用量が増加 ・全体での5S活動での増加			86.5%	△	
化学物質使用量の管理	・管理が徹底できたことにより良好であった				◎	

※九州電力排出係数0.370-CO₂/kWh(2019年度実績)に置き換え使用

二酸化炭素総排出量

中津工場

2023年度（二酸化炭素）総排出量

実績 目標 前年実績



九州電力排出係数0.370-CO²/kWh(2019年度実績)に置き換え使用

目標設定の基準	2023年度の目標設定は2022年度の下期アベレージに12ヶ月を掛けた数値を目標とする				
2022年度実績	CO2排出量	電力の省エネ	化石燃料	産廃排出量	水使用量
	374,725	409,869	88,645	104.7	912
環境項目	CO2排出量			産業廃棄物	節水
取組項目	CO2排出量の削減	電力の省エネ	化石燃料の削減	産廃排出量の削減	水使用量の削減
通期目標値	402,044	410,684	99,326	136.8	1,003
単位	kg-CO2	kWh	ℓ	t	m ³
有害性化学物質使用量の低減	SDSをもとに禁止物質の不使用管理		不使用		
	化学物質使用量の適正管理		使用量の確認		
環境に配慮した製品の推進	不良品を削減し廃棄物排出量を削減		教育及び不良品発生時の対処にて各部門の不良品目標を目指す		
	タイヤの空気圧を定期的に確認し適正値を保持		給油時の車両メンテナンス		

九州電力排出係数0.370-CO²/kWh(2019年度実績)に置き換え使用

【2023年度 環境経営中長期目標】

中津新田工場

環境項目	CO ₂ 排出量			産業廃棄物	節水	化学物質使用量の把握		製品・サービスにおける環境配慮	
取組項目	CO ₂ 排出量の削減	電力の省エネ	化石燃料の削減	産廃排出量の削減	市水使用量の削減	SDSをもとに使用禁止物質の不使用管理	化学物質使用量の把握	不良品を削減し廃棄物排出量を削減	社用車・自社便トラックのタイヤの空気圧を定期的に確認し適正值を保持
取組み部門	全部門							化成品事業部	段ボール事業部
2021年度実績 (月平均)	365,187	412,022	84,534	96.3	818	不使用	使用量の確認	教育及び不良品発生時の対処にて各部門の不良品目標を目指す	給油時の車両メンテナンス
2022年度実績 (月平均)	374,725	409,869	88,645	104.7	912	不使用	使用量の確認	教育及び不良品発生時の対処にて各部門の不良品目標を目指す	給油時の車両メンテナンス

中長期目標設定

2023年度削減目標値 (月平均)	※2022年度の下期アベレージに12を掛けた数値を目標値とする					不使用	使用量の確認	教育及び不良品発生時の対処にて各部門の不良品目標を目指す	給油時の車両メンテナンス
	402,044※1	410,684	99,326	136.8	1003				
2024年度 《基準年》 削減目標値 (月平均)	2023年度実績以下			2023年度実績-2%	2023年度実績以下	不使用	使用量の確認	教育及び不良品発生時の対処にて各部門の不良品目標を目指す	給油時の車両メンテナンス
	423,860※2	422,964	88,543	106	939				
2025年度削減目標値 (月平均)	基準年 -1%					不使用	使用量の確認	教育及び不良品発生時の対処にて各部門の不良品目標を目指す	給油時の車両メンテナンス
	419,621	418,734	87,657	105	930				
2026年度削減目標値 (月平均)	基準年 -2%					不使用	使用量の確認	教育及び不良品発生時の対処にて各部門の不良品目標を目指す	給油時の車両メンテナンス
	415,383	414,505	86,772	104	920				
単位	kg-CO ₂	kWh	ℓ	kg	m ³	—	—	—	—

※1 CO₂排出係数0.370kg-CO₂/kWh (2019年度実績) →2023年度まで継続 (3年間)

※2 CO₂排出係数0.475kg-CO₂/kWh (2022年度実績) →2029年度まで継続 (6年間)

EA21 環境経営レポート 2023

太陽インダストリー株式会社

【2023年度 環境経営計画】

中津新田工場

部門	環境取組項目	取組目標	目的達成手段 (計画)
化成品製造	省エネルギー	4回/年	・養生室ラジエターの定期清掃 (1回/3ヶ月)
		材料費15.49%以下	・樹脂比率削減 各部門目標値：パイプ15.67%以下 レジコン15.71%以下 レジン15.10%以下
	産業廃棄物の削減	産廃費0.6%以下	・陶磁器屑削減 各部門目標値：パイプ0.72%以下 レジコン0.54%以下 レジン0.05%以下
	節水	2022年度の実績以下	・水道水使用量の目標設定 (1.7㎡/月以下)
	社会貢献	4回/年	・工場外周(市道)のゴミ拾い
段ボール製造	電力の省エネ	2022年度の実績以下	・照明の不必要時の消灯 ※非稼働区域及び昼休みの消灯 ・照明器具の定期的メンテナンス ※器具交換時にLED照明への変更実施 ・待機電力の抑制 ※設備非稼働時の動力電源OFF
	化石燃料の削減		・LPGフォークリフト使用方法の改善 ※LPG・GSリフト、物流トラックエンジン停止
	節水		・糊貼り道具洗浄方法 ※糊洗浄水の分割保持洗浄他
	化学物質使用量の削減	不使用	・代替え検討時の事前確認実施 ※SDSの確認
	グリーン購入の推進	再生品の優先購入	・既存品の積極的な購買特化
	製品及びサービスにおける環境配慮		・給油時の車両メンテナンス ※タイヤの空気圧を確認し適正值保持
その他取組み 地域貢献 環境教育	1回/年以上実施	・地域貢献の実施 ※工場周辺のゴミ拾い ・従業員への教育 ※活動状況と今後の取組について ・緊急事態への対応訓練 ※工場計画に沿って実施	
事務所	電力の省エネ	2022年度の実績以下 (事業計画に沿う)	・空調機フィルターの清掃・交換 ・ECOネットの状況確認 (空調制御装置の稼働状況含め)
	産業廃棄物の適正処理	適正管理	・コンテナ内廃棄物の処分状況の確認
	化石燃料の削減	現状把握及び適正管理	・灯油使用量の確認(異常の有無)
	化学物質使用量の削減	適正管理	・新規原材料のSDSの確認
	製品及びサービスにおける環境配慮	梱包用パレット のリユース化	・製品輸送の通い箱、再利用パレットの有効活用
その他取組み 地域貢献・環境教育	1回/年以上実施	・地域貢献 ※工場周りの清掃及びゴミ拾い ・緊急事態への訓練実施	

環境経営計画の実施（実行）

中津新田工場

Do 実施（実行）

部門	環境取組項目	取組目標	実施（実行）状況 （3ヶ月ごとの結果）													
化成品製造	省エネルギー	4回/年	・養生室ラジエーターの定期清掃：定期的実施にて良好													
		材料比15.49%以下 パイプ：15.67%以下 レジコン：15.71%以下 レジン：15.10%以下 <small>（材料比＝使用樹脂重量/生産重量）</small>	材料費実績	4月 15.96%	5月 16.51%	6月 16.33%	7月 16.20%	8月 15.70%	9月 16.36%	10月 16.56%	11月 15.94%	12月 15.83%	1月 16.25%	2月 16.26%	3月 16.30%	平均 16.30% 目標未達
			パイプ	16.26%	16.05%	16.67%	16.58%	14.96%	17.28%	17.60%	15.79%	15.39%	17.07%	16.34%	17.57%	3部門 目標未達
			レジコン	16.99%	17.52%	17.10%	16.44%	16.74%	16.90%	16.97%	16.43%	15.90%	18.62%	16.65%	16.67%	
	産業廃棄物の削減	産廃比（3部門合計） 0.6%以下 パイプ：0.72%以下 レジコン：0.54%以下 レジン：0.05%以下 <small>（産廃比＝不良数/生産数）</small>	産廃重量比率（実績）	4月 0.84%	5月 0.73%	6月 0.72%	7月 0.48%	8月 0.08%	9月 0.26%	10月 0.17%	11月 0.26%	12月 1.12%	1月 0.83%	2月 0.32%	3月 0.09%	計：0.50% 目標達成
				パイプ	1.85%	1.27%	1.55%	0.00%	0.00%	0.72%	0.46%	0.21%	3.36%	3.07%	0.00%	0.00%
			レジコン	0.51%	0.96%	0.73%	1.87%	0.31%	0.28%	0.22%	0.60%	0.98%	0.17%	0.98%	0.28%	計：0.65% 目標未達
			レジン	0.11%	0.11%	0.00%	0.15%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	計：0.03% 目標達成
節水	2022年度の実績以下	（1.7㎡/月以下）・毎月の目標達成にて良好														
社会貢献	4回/年	・計画表に沿った活動実施にて良好														
段ボール製造	電力の省エネ	2022年度の実績以下	・LED照明への交換は9月で完了													
	化石燃料の削減		・計画通り実施済み													
	節水		・計画通り実施済み													
	化学物質使用量の削減	不使用	・代替え検討時の事前確認実施済み													
	グリーン購入の推進	再生品の優先購入	・既存品の積極的な購買特化を実施中													
	製品及びサービスにおける環境配慮															
	その他取組み	1回/年以上実施	・計画通り実施済み													
事務所	電力の省エネ	2022年度の実績以下 （事業計画に沿つ）	・不使用箇所の節電活動は継続的に行われており良好 ・空調機の定期的清掃、交換は計画に沿って実施済み													
	産業廃棄物の適正処理	適正管理	・コンテナ内廃棄物の処分状況の確認が適正にできている													
	化石燃料の削減	現状把握及び適正管理	・灯油使用量の確認（異常の有無）実施済み													
	化学物質使用量の削減	適正管理	・新規物質なし ※定期的継続実施													
	製品及びサービスにおける環境配慮	梱包用パレットの リユース化	・再利用パレットの使用を毎月継続的に実施													
その他取組み	1回/年以上実施	・計画通り実施済み														

取組み結果とその評価

中津新田工場

Check 取組状況の確認及び評価

環境項目		CO2排出量			産業廃棄物	総排水量
取組項目		CO2排出量の削減	電力の省エネ	化石燃料の削減	産廃排出量の削減	市水使用量の削減
2023年度 目標値 (通期)		402,044	410,684	99,326	136.8	1,003
2023年度 実績 (総量)		379,449	422,964	88,543	109	939
		kg-CO2	kWh	ℓ	t	m ³
削減項目		取組結果に対する総評			達成率	評価
CO2排出量の削減	CO2排出量の削減	・化石燃料使用の生産効率のロスが発生しなかった事による目標達成。			106%	◎
	電力消費量の削減 (省エネルギー)	・生産量の増加と6月～10月かけての高気温の影響による空調設備の稼働増による目標未達。			97.1%	○
	化石燃料の削減 灯油・ガソリン	・生産効率のロスが発生しなかった事による、適切なボイラー設備稼働時間による目標達成。			112.2%	◎
産業廃棄物の削減		・材料のロス削減、廃棄品の削減、廃棄物ゴミの削減による目標達成。			125.5%	◎
排水量の削減		・水量使用設備の稼働時間減による目標達成。			106.8%	◎
有害化学物質使用量の低減		・使用量の管理が徹底され良好であった。				◎
製品及びサービスにおける環境配慮		・再利用パレットの有効活用等の環境配慮ができた。				◎

※九州電力排出係数0.370-CO²/kWh(2019年度実績)に置き換え使用

二酸化炭素総排出量

中津新田工場

2023年度（二酸化炭素）総排出量

—●—実績 —●—目標 —●—前年実績



九州電力排出係数0.370-CO²/kWh(2019年度実績)に置き換え使用

目標設定の基準		2023年度の目標設定は2022年度の月ごとの（排出量・使用量）実績値以下とする		
2022年度実績		CO ₂ 排出量	電力の省エネ	化石燃料
		28,815	38,240	8,985
環境項目	対象期間	CO ₂ 排出量		
取組項目		CO ₂ 排出量の削減	電力の省エネ	化石燃料の削減
目標基準値	4月	1,567	2,545	346
	5月	1,840	2,354	595
	6月	2,704	2,843	1,036
	7月	3,053	3,341	1,156
	8月	3,420	3,837	1,269
	9月	3,078	3,775	1,045
	10月	2,170	3,308	590
	11月	1,489	2,687	265
	12月	2,216	2,909	602
	1月	2,440	3,895	617
	2月	3,182	3,782	1,143
	3月	1,656	2,964	322
	2023年度 通期目標値		28,815	38,240
単位		kg-CO ₂	kWh	ℓ
有害化学物質使用量の低減		SDSをもとに使用 禁止物質の不使用方法	不使用	
		化学物質使用量の適正管理	使用量の確認	
環境に配慮した製品の推進		タイヤ空気圧を定期的に確認し適正値を保持	給油時の車両メンテナンス	

九州電力排出係数0.370-CO₂/kWh(2019年度実績)に置き換え使用

【2023年度 環境経営中長期目標】

大分事業所

環境項目	CO ₂ 排出量			産業廃棄物	節水	化学物質使用量の把握		製品・サービスにおける環境配慮
取組項目	CO ₂ 排出量の削減	電力の省エネ	化石燃料の削減	産廃排出量の削減	市水使用量の削減	SDSをもとに使用禁止物質の不使用管理	化学物質使用量の管理	タイヤ空気圧を定期的に確認し適正値を保持
取組み部門	全部門							
2021年度実績値(総量)	27,279	35,533	8,829			不使用管理	使用量の把握	給油時の車両メンテナンス
2022年度実績値(総量)	28,815	38,240	8,985			不使用管理	使用量の把握	給油時の車両メンテナンス
中長期目標設定								
2023年度削減目標値(月平均)	2022年度の月毎の(排出量・使用量)実績値以下					不使用管理	使用量の把握	給油時の車両メンテナンス
	28,815※1	38,240	8,985					
2024年度《基準年》削減目標値(月平均)	2023年度の月毎の(排出量・使用量)実績値以下					不使用管理	使用量の把握	給油時の車両メンテナンス
	31,482※2	35,549	9,058					
2025年度削減目標値(月平均)	基準年 -1%					不使用管理	使用量の把握	給油時の車両メンテナンス
	31,167	35,194	8,967					
2026年度削減目標値(月平均)	基準年 -2%					不使用管理	使用量の把握	給油時の車両メンテナンス
	30,852	34,838	8,877					
単位	kg-CO ₂	kWh	ℓ	—	—	—	—	—

※1 CO₂排出係数0.370kg-CO₂/kWh (2019年度実績) →2023年度まで継続 (3年間)

※2 CO₂排出係数0.475kg-CO₂/kWh (2022年度実績) →2029年度まで継続 (6年間)

大分事業所

環境取組項目	取組目標	目的達成手段 (計画)
電力の省エネ	2022年度の実績以下	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具の定期的メンテナンス ※定期的な清掃・LED電灯への交換
		<ul style="list-style-type: none"> ・待機電流の抑制 ※設備非稼働時の電光掲示OFF
		<ul style="list-style-type: none"> ・空調機の定期的メンテナンス ※定期的なフィルター清掃・交換
		<ul style="list-style-type: none"> ・空調の適正使用 ※（冷房：工場内温度20℃以上で26℃程度、暖房：工場温度20℃以下で20℃程度）
化石燃料の削減	2022年度の実績以下	<ul style="list-style-type: none"> ・LPGフォークリフト使用方法の改善 ※LPGフォークリフト停車時のエンジン停止
製品及びサービスにおける環境配慮		<ul style="list-style-type: none"> ・給油時の車両メンテナンス ※タイヤの空気圧を確認し適正值保持
地域貢献・環境教育	1回以上/年	<ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献の実施 ※工場周辺のゴミ拾い
		<ul style="list-style-type: none"> ・従業員への教育 ※活動状況と今後の取組について
		<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態への訓練実施 ※工場計画に沿って実施

大分事業所



削減項目		取組の計画	計画に基づき実施（実行）した内容	
CO2排出量の削減	電力消費量の削減	・照明器具の定期的メンテナンス	※定期的な清掃交換（1回/2か月）	※計画的に実施
		・待機電流の抑制	※非稼働区域及び昼休みの消灯（毎回）	※取組みの定着
	（省エネルギー） 化石燃料の削減	・空調機の定期的メンテナンス	※定期的なフィルター清掃・交換（2回/年）	※計画以上に実施
		・空調温度の適正化	※冷房：26℃程度、暖房：20℃程度（冬季・夏季）	※取組みの定着
		・LPGフォークの使用法の改善	※LPGフォーク停車時のエンジン停止（毎回）	※取組みの定着
製品及びサービスにおける 環境配慮		・給油時の車両メンテナンス	※タイヤの空気圧を確認し適正値を保持（都度）	※取組みの定着
社会貢献・教育訓練		・地域貢献の実施	※工場周辺のゴミ拾い（2回/年）	※計画通り
		・従業員への教育	※活動状況と今後の取組みについて（4回/年）	※計画通り
		・緊急事態への訓練実施	※工場計画に沿って実施（2回/年）	※計画通り

環境項目	CO ₂ 排出量			
取組項目	CO ₂ 排出量の削減	電力の省エネ	化石燃料（LPG）の削減	
2023年度目標値 (通期)	28,815	38,240	8,985	
2023年度 実績	27,750	35,549	9,057	
	kg-CO ₂	kWh	ℓ	
削減項目	取組結果に対する総評		達成率	評価
CO ₂ 排出量の削減	CO ₂ 排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> CO₂の排出量は、化石燃料の使用量が若干未達ではあったが、電力使用量の削減にてカバーができ、目標達成となった。 	103.8%	◎
	電力消費量の削減 (省エネルギー)	<ul style="list-style-type: none"> 今年度電力消費量は目標に対し2、691kWh削減出来た。待機電力の抑制や非稼働部のこまめな照明消灯を行った。 	107.6%	◎
	化石燃料の削減 (LPG)	<ul style="list-style-type: none"> 今年度化石燃料の使用量は目標に対し72L増加した。熱中症対策での空調機稼働時間が増加した。 	99.2%	○

九州電力排出係数0.370-CO₂/kWh(2019年度実績) に置き換え使用

二酸化炭素総排出量

大分事業所

2023年度（二酸化炭素）総排出量

—●— 実績 —●— 目標 —●— 前年実績



※前年度実績（2022年度）が2023年度の目標となるため同じ数値となる

九州電力排出係数0.370-CO²/kWh(2019年度実績)に置き換え使用

※CO2排出量の各総量（3事業所合算）

	中津工場	中津新田工場	大分事業所	合算排出量
目標	607,584	402,044	28,815	1038,443
実績	494,373	379,449	27,750	901,572
達成率	122.9%	106.0%	103.8%	115.2%
評価	◎	◎	◎	◎
単位	kg-CO ₂			

※CO₂排出係数は温室効果ガス総排出量算定方法ガイドラインVer.1.0（2017年3月環境省）参照 九州電力排出係数0.370-CO₂/kWh（2019年度実績）に置き換え使用

評価基準



：目標達成



：達成率95%以上で良好と評価



：達成率95%以下
（改善検討項目）

次年度（2024年度）
環境経営目標及び環境経営計画

中津工場

Plan 計画の策定

環境経営目標（項目）		単位	2023年度実績値（総量）	2024年度目標値（月平均）		
				（上期） 4月～9月	（下期） 10月～3月	通 期
CO2排出量の削減		kg-CO2	(494,373)	37,745	47,733	42,739
電力使用量の削減		kWh	(409,869)	46,153	52,680	49,417
化石燃料 の削減	灯油（ガソリン,軽油）含む の削減	ℓ	(30,510)	1,310	310	810
	LPGの削減	m ³	(30,701)	2,027	3,538	2,782
産業廃棄物排出量		kg	(148,320)	12,967	11,753	12,360
市水使用量の削減		m ³	(2,025)	161	177	169

※目標設定基準：2023年度経営予算値より算出

次年度の環境経営計画（活動予定）

CO2削減	電力使用量の削減 化石燃料の削減含む	※電力、化石燃料の削減では活動自体が定着したため現状維持の活動計画とする。		
産業廃棄物排出量	◆歩留まり向上,維持 ・製造一課：破損、加工不良、クラックの低減 ・製造二課 プラスチック：成形工程での不具合削減 ビーム：各工程でのラインアウト品の削減	歩留り目標値（月次）		
		製造一課	99.2%	
		製造二課：ビーム	99.7%	
有害化学物質の低減	※使用禁止物質の不使用方法 ※化学物質の使用量の把握	◆不使用		
		◆使用量の確認		
製品及びサービスにおける環境配慮	※主材料、補助材料比率の低減：工場全体目標 30.4%	材料比率の低減 （目標値）	製造一課	29.9%
その他・社会貢献	◆外周の草刈り・清掃（全体）	・草刈り 3回/年	・ゴミ拾い 2回/年	・溝掃除 1回/年

※【2024年度より排出係数変更】九州電力排出係数0.475-CO²/kWh（2022年度実績）に置き換え使用

次年度（2024年度）
環境経営目標及び環境経営計画

中津新田工場

Plan

計画の策定

環境経営目標（項目）	単位	2023年度	2024年度
		実績値（総量）	目標値（平均）
CO2排出量の削減	kg-CO2	379,449	423,860
電力使用量の削減	kWh	422,964	422,964
化石燃料の削減	ℓ	88,543	88,543
産業廃棄物排出量	t	109	106
水使用量の削減	m³	939	939

※目標設定基準：CO2排出量、電力使用量、化石燃料、水使用量は2023年度実績以下を目標とする。（産業廃棄物は2023年度実績の-2%を目標とする）

次年度の環境経営計画（活動予定）

CO2削減	電力使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> 養生室ラジエターの定期清掃 照明器具の定期的メンテナンス 空調機フィルターの掃除、交換 	<ul style="list-style-type: none"> 照明不必要時の消灯 待機電力の抑制 ECOネットの状況確認
	化石燃料の削減	<ul style="list-style-type: none"> LPGフォークリフト使用方法の改善 	<ul style="list-style-type: none"> 灯油使用量の確認（異常の有無）
省エネルギー		*樹脂比率削減：パイプ 16.30%以下、レジコン 16.90%以下、RESIN 15.60%以下	
産業廃棄物排出量		*陶磁器屑削減：パイプ 0.70%以下、レジコン 0.50%以下、RESIN 0.04%以下 *コンテナ内廃棄物の処分状況の確認	
水使用量の削減		*水道水使用量の削減：2.0m³/月以下	
有害化学物質使用量の低減		※SDSを基に使用禁止物質の不使用方法管理 ※化学物質使用量の適正管理	<ul style="list-style-type: none"> 不使用 使用量の確認
製品及びサービスにおける環境配慮		<ul style="list-style-type: none"> 不良品を削減し廃棄物排出量を削減 タイヤ空気圧を定期的に確認し適正値を保持 	<ul style="list-style-type: none"> 梱包用パレットのリユース化 給油時の車両メンテナンス（段ボール事業部）
その他・社会貢献（環境教育）		<ul style="list-style-type: none"> 地域貢献の実施 緊急事態への訓練実施 従業員への環境教育 	<ul style="list-style-type: none"> 工場周辺のごみ拾い（環境活動計画に沿って） ※工場計画に沿って実施 ※活動状況と今後の取組について

※【2024年度より排出係数変更】 九州電力排出係数0.475-CO²/kWh（2022年度実績）に置き換え使用

次年度（2024年度）
環境経営目標及び環境経営計画

大分事業所

Plan 計画の策定

環境経営目標（項目）	単位	2023年度	2024年度												
		実績値	目標値（月次）												
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2024年度通期
CO2排出量の削減	kg-CO2	27,750	1,742	1,746	3,024	3,737	3,566	3,433	1,828	1,639	2,898	2,789	2,825	2,255	31,482
電力使用量の削減	kWh	35,549	2,795	2,360	3,048	3,616	3,843	3,244	2,445	2,189	2,964	3,181	3,058	2,806	35,549
化石燃料の削減	ℓ	9,057	228	396	964	1,269	1,097	1,198	409	349	933	807	860	548	9,057

※目標設定基準：2023年度の月毎実績以下

次年度の環境経営計画（活動予定）

CO2削減	電力使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> 照明器具の定期的メンテナンス（定期清掃、高効率水銀灯への交換） 待機電力の抑制（設備非稼働時の電光掲示OFF） 空調機の定期的メンテナンス（定期的なフィルター清掃、交換） 空調の適正使用（冷房：26℃程度、暖房：20℃程度）
	化石燃料の削減	<ul style="list-style-type: none"> LPGフォークリフト使用方法の改善（LPGフォークリフト停車時のエンジン停止）
製品及びサービスにおける環境配慮		<ul style="list-style-type: none"> 給油時の車両メンテナンス（タイヤの空気圧を確認し適正值保持）
その他・社会貢献（環境教育）		<ul style="list-style-type: none"> 地域貢献の実施 緊急事態への訓練実施 従業員への環境教育 工場周辺のごみ拾い ※工場計画に沿って実施 ※活動状況と今後の取組について

※【2024年度より排出係数変更】九州電力排出係数0.475-CO²/kWh（2022年度実績）に置き換え使用

環境関連法規などの遵守状況の確認

※全体チェック実施日：2023.4.18

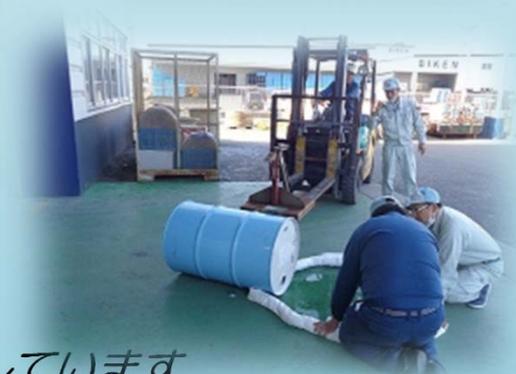
Check 取組状況の確認及び評価

法令名	遵守事項	対象設備及び摘要内容		対象工場			遵守状況			全体評価
				中津工場	中津新田工場	大分事業所	中津工場	中津新田工場	大分事業所	
産業廃棄物 処理法	・処理の委託業者選択基準	一般廃棄物	契約管理	*	*	*	○	○	○	○
	・委託契約基準	産業廃棄物	契約管理	*	*	—	○	○	—	○
	・マニフェスト交付と保管期間	マニフェスト	保管管理	*	*	—	○	○	—	○
	・マニフェスト交付状況の報告	様式第3号	報告義務	*	*	—	○	○	—	○
	・廃棄物保管基準	廃棄物置場	保管状態	*	*	—	○	○	—	○
消防法	・防火管理者選任(解任)届出書	防火管理者	届出義務	*	*	—	○	○	—	○
	・防火計画作成(変更)届出書	消防計画	届出義務	*	*	—	○	○	—	○
	・危険物保安監督者変更届出書	危険物保安監督者	届出義務	*	*	—	○	○	—	○
	・防火用設備等点検結果報告書	消防用設備	報告義務	*	*	*	○	○	○	○
騒音規制法	・敷地内境界線での測定結果	コンプレッサー	測定義務	*	*	—	○	○	—	○
	・特定施設の設置、変更届出書	コンプレッサー	届出義務	*	*	—	○	○	—	○
PRTR法	・排出・移動量の届出対象事業者	スチレン	届出義務	*	*	—	○	○	—	○
	・SDSの交付及び保管	第一・二種指定化学物質	保管管理	*	*	—	○	○	—	○
浄化槽法	・法定検査	浄化槽	法定検査義務	*	*	*	○	○	—	○
	・定期点検	浄化槽	定期点検	*	*	*	○	○	—	○
フロン排出 抑制法	・簡易定期検査	空調機・コンプレッサー	保存義務	*	*	*	○	○	—	○
	・定期点検	空調機・コンプレッサー	定期点検	*	*	*	○	○	—	○
毒劇物法	・保管	保管庫	保管義務	*	—	—	○	—	—	○
	・表示	保管庫	表示義務	*	—	—	○	—	—	○

【違反、訴訟等】

上表の法規制について確認した結果、対象工場において、全ての法令を遵守しており、関係機関等からの違反の指摘もなく訴訟等もありません。

緊急事態対応訓練



毎年、各事業所ごと有事に備え避難、消火訓練を実施しています



環境整備、地域貢献



「憩いのスペース」として地域の方々にも開放し3年、日々の清掃等を実施し環境保護を継続していく中、地域の方々にも好評で「お花見、地域の集い」等多くの方々にご利用して頂いております。

 太陽インダストリー株式会社
中津工場

《私たちの誓い》



これからも時代のニーズに合わせた
高品質なオリジナルな製品を創り続けます。

QUALITY &
ORIGINALITY

Collaboration 【協力】

【信頼】 Confidence



Creation 【創造】

私たちはこれからも一丸となり、環境保全活動に積極的に取り組みます

 太陽インダストリー株式会社